

令和5年度 播磨町自主防災組織合同研修会

日時：令和6年2月17日 10:00~12:00

場所：播磨町中央公民館大ホール

講師：伊藤亜都子（神戸学院大学現代社会学部社会防災学科教授）

演題：日常からつくる“災害に強い地域コミュニティ”



町では、毎年自主防災組織合同研修会を実施しています。令和5年度2月に実施した研修会では、播磨町自主防災組織、播磨町消防団など関係者86人が参加しました。講演の一部を抜粋して紹介します。

はじめに

災害時要援護者とは、乳幼児・産婦・高齢者・心身障害者、怪我人、外国人など災害に巻き込まれると困る人たちのこと。通常時から対策を考

えていくと地域社会の安全が高まり、みんなにとって住みやすい社会になっていく。

災害関連死

地震、津波、大雨で、助かった命がその後の避難所や医療環境が悪いため亡くなること。社会環境が良ければ避けられたかもしれない死である。地震を止めることは人間にはできないが、亡くなる人を減らすのは社会的な話であり、できる限り避けていきたいところである。

タイムライン

防災行動計画のこと、災害の発生を前提に防災関係機関が連携して災害時に発生する状況をあらかじめ表示し、いつ誰が何をするか。日常の多様な地域活動の積み重ねの中に防災訓練を盛り込んでいくとよい。日常の多様な地域活動が地域コミュニティを作り、いろんな活動で絆を作っていくと結果的には地域の防災に繋がっていく。

自助・共助・公助

災害から発生する時間という一番最初に大事なものは自助である。誰に助けを求めたかの割合で言うと自助共助が7割とか8割ぐらい。まず自分の身を守らないと、家族も守れないし、家族が無事でないとその地域に助けに飛び出していけない。備えが災害時に役に立つ。

トイレ

簡易トイレがあれば、家庭でき、ビニール袋を置いて中に凝固剤を入れるなどできる。また、どこに仮設トイレがあるかを事前に確認するなど工夫が必要。

避難所

女性は役割分担的にも他者をケアする存在に役割を果たす部分が大きく、自分がケアされる存在になりにくい。被災した女性の声が届きにくい。女性や子育ての話を防災の中で組み込み、日常から取り組んでいく必要がある。様々な場に防災というテキストを少しづつ入れていくことで、防災に強い地域社会に繋がっていく。そのためには、1人ひとりが楽しくできれば地域が元気になる、防災力アップに繋がる。

また、講演だけでなく会場全体でクロスロードゲームにも挑戦する中で、いろんな考えがあることも知ることができました。災害に対応するには、それぞれが日頃からの地域のつながりを大切に、地域活動の中へ防災の要素を入れることが大切であることを再認識できました。

問危機管理課 ☎079-435-0991

風水害への備えはできていますか？



風水害は、事前に情報を収集し、早めの避難を行うことが非常に重要になります。播磨町では、お手持ちの携帯電話・スマートフォンへの情報伝達手段が多数ありますので、ご活用ください。

また、災害時には、電気やガス、水道等のライフラインが止まってしまう可能性があります。災害時に備えてご家庭での非常食や飲料水、携帯用トイレの備蓄をお願いいたします。

問危機管理課 ☎079-435-0991

「防災安心ネットはりま」

皆さんの携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録していただくと、災害時や地域の不審者情報などの緊急情報をいち早くメールにてお届けするシステムです。また、平常時には、防災情報や休日の救急当直医の情報を見ることができます。



防災安心ネットはりま

「スマートフォンアプリ「ひょうご防災ネット」

「ひょうご防災ネット」は兵庫県および兵庫県内の市・町から「避難に関する情報」などの緊急情報や、地震、津波、気象警報などの防災に関する様々な情報を利用者の方々に提供するサービスです。



ひょうご防災 検索

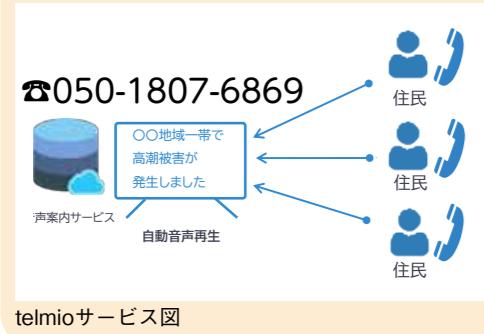
「スマートフォンアプリ「Yahoo!防災速報」

皆さんのお手持ちのスマートフォンにアプリをインストールしていただき、播磨町の情報を受信する設定にしてください。また、Yahoo!や播磨町からの災害情報をポップアップ通知してくれるシステムです。



●災害時用音声案内サービス

防災行政無線の放送内容が聞き取りにくかったり、もう一度聞きたい場合に電話応答により提供します。



●スマートフォンアプリ「停電情報アプリ」

「停電情報アプリ」は関西電力送配電が提供するアプリで、事前に登録した地域で停電が発生または復旧した場合にプッシュ通知してくれるアプリです。



※QRコード読取機能がついたカメラ付携帯電話の場合は、コードを接写するだけでアクセスできます。操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。